

# PFU環境行動計画(第五次計画：2007年度～2009年度)

2008年度は、2007年度から3ヵ年計画とした「PFU第五次環境行動計画」の2年目として取り組みました。

## 第五次環境行動計画

項目	行動目的	目標		
		2007年度	2008年度	2009年度
1	スーパーグリーン製品の拡大	20%以上 (1製品以上)	30%以上 (2007年度～2008年度累計)	45%以上 (2007年度～2009年度累計)
2	環境効率ファクターの向上	「2」以上 (1製品以上)	「1.75」以上 (2007年度～2008年度全機種平均)	「2.35」以上 (2007年度～2009年度全機種平均)
3	環境配慮ソリューションの推進	各部門 1項目以上	各部門 1項目以上	各部門 1項目以上
4	グリーン調達の推進	・EMS構築 100%維持 ・EMSレベル1の 部材取引先の 60%をレベル2以 上へ	・EMS構築 100%維持 ・EMSレベル1の 部材取引先の 80%をレベル2以 上へ	・EMS構築 100%確保 ・EMSレベル1の 部材取引先の 100%をレベル2以 上確保
5	グリーンファクトリー、グリーンオフィスの推進	・各部門 1項目以上 ・見える化 計画策定	・各部門 1項目以上 ・見える化強化	・各部門 1項目以上 ・見える化強化
6	地球温暖化対策	〔絶対量〕 1990年度比 ±0%へ抑制	〔絶対量〕 1990年度比 ±0%へ抑制	〔絶対量〕 1990年度比 3%削減

## 定義(概要)

### 1. スーパーグリーン製品の拡大

「省エネ」、「3R設計・技術」、「含有化学物質」、「環境貢献材料・技術」など、何れかの環境要素が市場製品あるいは自社従来製品と比較してトップグループ以上である製品

達成率(%)=スーパーグリーン製品数÷グリーン製品数×100(製品数:シリーズ単位でカウントする)

### 2. 環境効率ファクターの向上

環境効率ファクター：製品の価値÷製品の環境負荷

- ・製品の価値：2005年度製品と比較した、新規開発製品の基本製品仕様の向上(処理性能・速度など)
- ・製品の環境負荷：2005年度製品と比較した、新規開発製品のライフサイクルでのCO<sub>2</sub>排出量の削減

### 3. 環境配慮ソリューションの推進

「省エネ」、「省資源」、「省化学物質」、「効率化」に繋がるソリューションの提供(顧客及び社内)

### 4. グリーン調達の推進

取引先EMSの高度化を推進(自主製品ののための製品用資材・ソフト・サービスを対象)

グリーン調達比率=「環境配慮取引先数」÷「取引先数」

(環境配慮取引先:ISO14001の認証取得又は準拠した活動に取り組んでいる企業)

### 5. グリーンファクトリー、グリーンオフィスの推進

グリーンファクトリー活動：揮発性有機化合物(VOC)などの排出抑制、地域貢献活動

グリーンオフィス活動：紙文書電子化などのペーパーレス推進、地域貢献活動

### 6. 地球温暖化対策

全事業所において消費するエネルギー(絶対量)を対象

エネルギー-CO<sub>2</sub>:購入電力+油+ガスの消費量合計をCO<sub>2</sub>換算